

ゆりだより

春日こども園
令和5年度 活動報告 NO. 2



<玄関壁面～海の生き物>

海にはどんな生き物がいるのかを話し合ったり、図鑑や絵本で調べたりして製作に取り組み始めました。魚の体の部分は、水で濡らした画用紙に絵の具でにじみ絵をしました。絵の具がにじんでいく様子を面白がったり、色が混ざってきれいな色になっていくのを楽しんだりしていました。また、生き物の特徴を捉えながら様々な素材を使って試したり工夫したりして顔や体の模様をつけていました。個性豊かな楽しい作品が完成しました。園に来られた際には、是非ご覧ください。掲示は、8月末までです。

<園外保育～春日神社～>

年中組と一緒に春日神社へ散歩に行きました。歩いている途中、自分で気付いて年中組より道路側に移動する子の姿が多く見られました。春日神社に着くと、「何して遊ぶ?」と優しく聞いてあげたり、遊具や落ち葉と一緒に遊んだりして楽しんでいました。年上としての自覚が芽生え、優しくかかわろうとする姿が見られました。これからも異年齢のかかわりを通して、思いやる気持ちを育てていきます。

<鍵盤ハーモニカ>

春日の学童指導員で小学校で音楽の先生をされていた沢根先生に鍵盤ハーモニカの扱い方や弾き方などを指導していただきました。鍵盤と仲良くなろうという楽しい雰囲気の中で、タンギングや指の動かし方を少しずつ知り、挑戦しています。初めての活動で上手くできない時もありますが、一つ一つ確認しながら自信をもって演奏できるようにしていきます。



<文字ワーク>

鉛筆の持ち方や文字を書く時の姿勢、書き順に気を付けながら文字を書く練習をしています。文字に興味をもてるように練習する文字がつく言葉探しもしています。「くりすますのくだ!」などと喜んで言葉を探す姿が見られ、意欲をもって取り組んでいます。新しい文字を覚えた喜びから身近な文字に興味関心を向ける子が増えました。



<どろんこ遊び>

待ちに待ったどろんこ遊び。初めはどろんこの感触を味わいながら恐る恐る遊んでいた子どもたちですが、興味をもって繰り返し行う中で徐々にダイナミックに遊べるようになりました。スコップで砂場に穴を掘る子、バケツに水を汲んで水を流す子など友達同士で役割を分担して遊びを広げる姿が見られました。最初は別々の池だったものが繋がって大きな池や川になり、友達と協力して遊ぶ楽しさや満足感を味わっていました。どろんこの上に寝転んだり足や手を埋めたりして温かさを感じ、気持ち良さそうに遊んでいました。また、固い所やドロドロした所などの土の性質の違いに気付き、自然の不思議さや面白さを感じていました。どろんこ遊びは五感を刺激され、心が豊かに育つだけでなく、好奇心を育み、思考力や表現力も育ちます。



<交通教室>

講話で横断歩道の渡り方や歩道の歩き方、道路(単路と復路)によって確認の仕方や掛け声が違うことを確認しました。園庭に出て、一人ずつ歩行訓練をすると声小さかったり手が曲がっていたりと子どもたちの不安な様子が見られました。就学に向けて交通ルールを再度確認したり、自分で判断して安全に歩行することができるようにしたりしていきます。